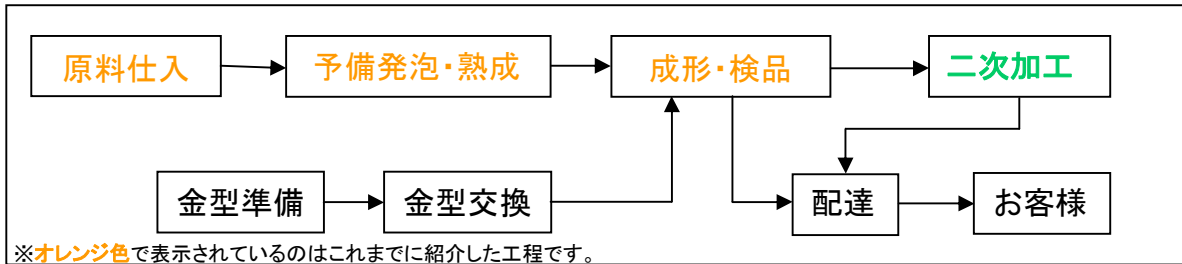




目次: ① EPS物語 ② テクノフェア2007のご報告 ③ 新ホームページ開設のお知らせ

①松原産業「EPS物語」第3回

二次加工の2回目は第二工場についてです。第二工場は、【定尺カット】・【二次元曲線カット】・【回転体カット】・【三次元形状カット】など特殊な加工が行われる加工専門の場所です。



Q: そもそも発泡スチロールの加工って？

A: まず発泡スチロールがどの様に加工されているのか、発泡スチロールといえば皆さんは何を思い浮かべます？



【魚箱】【電化製品の梱包材】【カップラーメンの容器】などですか？

実はそういった市場に出回っている発泡スチロールは成型品と言いまして、型を作って大量生産された物がほとんどです。

では加工された発泡スチロールはどこで使用されているのか？

・建築現場・運送業者・イベント会場など様々な場所で使用されています。

加工された発泡スチロールとしては右の写真の様な文字、下の石でできた灯籠も発泡スチロールを加工して作った物です。だからと言って「おお！？」と思うような特殊な形状にばかり加工しているワケでもありません。上の写真の様に小さいサイズの物も発泡スチロールの加工品です。

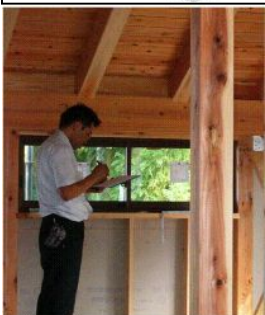
写真を見て分かると思いますが、カット(切る)だけが加工ではありません。接着や着色など、ひとつの製品にする為に行われる加工も様々です。



ちなみに左の灯籠は【三次元形状カット】と【ウレタン吹付加工】という加工で製作されています。実物は当社の玄関から入ってすぐの場所に置いてありますので、来社された際にご覧になった方もいるかと存じます。

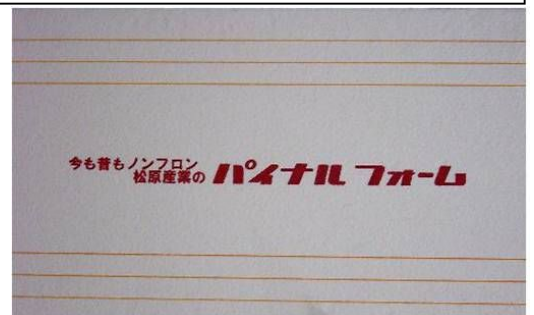
様々な加工技術を基に「あなたのイマジネーションを形にします！」という言葉掲げ、お客様の斬新なアイデアを実現するお手伝いをします。

発泡スチロールの新たな可能性を見つけ、実現するために…。今日も研究開発を続け、加工技術を磨いております。



松原産業が提案する断熱材【パイナルフォーム】
住みよい家に住んで頂けるように…。

第二工場ではプレカットを行って建築現場に納品しております。プレカットとは壁一枚一枚を採寸して、その大きさに合わせてカットすることです。そうすることで現場での作業がスムーズになり、完成も早くなるのです！！



② 北陸技術交流 テクノフェア2007 のご報告

第18回北陸技術交流テクノフェア2007は10月18・19日という平日での開催でしたが、多くの方々にご来場いただき、大盛況のうちに終えることができました。松原産業のブースもお得意様から初めてのお方まで、実に多くの方々にお立ち寄り頂きました。

今回も綿密な準備を行い、無事テクノフェア2007に出展することができました。去年の反省を活かし、どうすればより分かりやすいか？より見てもらえるか？魅力あるブースにするためにがんばりました！



今年も **パインアルフォーム** をメインに展示を行い、一般の方や学生さんから業者の方々にも興味を引いて頂けて、手応えを感じられる展示会となりました。

アンケートにご回答して頂いた内容をまとめ、今後活かしていこうと思います。お客様のご期待にお応えできるよう、松原産業はまた一歩前進します。



③ 松原産業newホームページ11月開設！

現在、松原産業は【**パインアルフォーム**】をメインにホームページを公開しております。しかし、今回新たに、会社全体と発泡スチロール加工品をメインにしたホームページを開設するため、制作を進めています。

右のような画像で、今まで語られることのなかった社内風景なども紹介していけるとおもしろいかな？と思っています。

公開日はまだ11月末ということで、来月号のパインル通信では正式な公開日をご報告できると思います。果たして…どの様なホームページができるやら？楽しみにして頂けると幸いですm(__)m

【 <http://www.matsubara-sangyo.jp/> 】11月末開設予定

現在は『ただいま工事中です』という表示がでます。



編集後記:急に寒くなってきました。皆様いかがお過ごしでしょうか？朝夕の寒暖の差が大きくなると、木々の葉が色づき始めると聞きます。今年もそろそろ紅葉の季節ですね。この季節は四季の有る日本に生まれてよかった。っと、改めて思います。春夏秋冬、いつでもそう感じているのですが…。未来の子供たちにも、四季の有る日本をのこしたいですね。松原産業は、地球の緑と環境を守るため、省資源でリサイクル優等生(73.9%)、発泡スチロールを、皆様にご提案します。

久しぶりに登場させて頂きました(^_^) 私が、編集後記を書かせていただくと、すごくかたくなってしまいますね…(一一;)

それでは、また来月お会いいたしましょう。。

堀清憲

塞翁之馬(さいおうのうま)：人間の運命・幸不幸は定まりなく、吉凶はわからないもの、ということしたがって、小さな出来事にいちいち一喜一憂すべきではないという意味の四字熟語。

休業日のご案内 2007年11月

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	③
④	5	6	7	8	9	10
⑪	12	13	14	15	16	⑪
⑱	19	20	21	22	⑳	24
㉕	26	27	28	29	30	

松原産業株式会社

営業品目

スチロール成型品、パインルコンテナ

パインアルフォーム、染料、工業薬品

包装資材、接着剤、高分子凝集剤

本社工場 福井県越前市矢放町4-7

和田山工場 兵庫県朝来市和田山町野村

電話：0778-22-0848 FAX: 0778-24-4790

Eメール：info@matsubara-sangyo.jp

当社HPへは：[パインアルフォーム](http://www.pinalform.jp) 検索

<http://www.pinalform.jp>